

未来型図書館の「いま」をお伝えします！

みんなで作る未来型図書館 ニュースレター vol.4



いよいよ、基本構想策定に向けた策定委員会がスタート。また、市民ワークショップや人材育成講座も始まります。図書館をどのように利用し、どのようなことができるか、「自分事」として一緒に考えていきましょう！

第1回策定委員会

6月28日(火)に、第1回未来型図書館基本構想策定委員会を開催しました。第1回目は、基本構想策定の概要・今後のスケジュールについて、支援事業者のアカデミック・リソース・ガイド株式会社より説明を受けた後、基本構想の位置づけや、大切にしたい視点、ワークショップの開催方法などについて意見交換を行いました。基本構想づくりには、子どもから大人まで、誰もが継続的に関わり続けていけることが重要であり、策定委員会と並行して、市民ワークショップもスタートする予定です。基本構想から、その後の基本計画、実施計画を通じた、継続的な市民参画・市民協働の仕組みづくりにつなげていきます。



今後も多様なメンバーのもと、未来型図書館のビジョンや基本方針を検討していきます。

ワークショップ

未来型図書館つながるミーティング
全5回「本づくりワークショップ」が始まります！

令和3年度からの「つながるミーティング」では、自分事として図書館づくりを考えてきました。今回は、本づくりの手法を活用して、未来型図書館のビジョンや方針をともにつくっていきます。地域を取材し、手描き地図の作成などを通して、未来型図書館にとって必要となる機能・サービス、市民の暮らしや活動も踏まえた立地の可能性をストーリーとして考えていきます。

第1回目

日時 令和4年7月31日(日)
13:30~15:30

場所 第一コミセン
(白江町)

詳細は市HP

現図書館の 魅力アップに向けて

現在、未来型図書館づくりにつなげていくため、現図書館の魅力アップに取り組んでいます。令和4年6月には、令和3年度に実施した市民アンケートにおいて、「あると良い機能やサービス」の設問では、「カフェなど飲食できる」「くつろぎながら閲覧できる」が上位であったことから、「図書館カフェ」を開催。市内の居場所づくりに取り組む団体や店舗の協力のもと多くの方にご参加いただきました！



みんなで作る未来型図書館 リレーエッセイ

第4回目は平賀研也さんです！ 小松市未来型図書館基本構想策定委員会 座長

小松市のみなさんこんにちは。小松市未来型図書館基本構想策定委員会の座長を務めさせていただくことになりました平賀研也です。

未来型図書館を考えるみなさんの取り組みが、いよいよ実現に向けた構想段階に入ります。私は13年間にわたって、移り住んだ長野県で市立図書館と県立図書館の館長を務めました。そこで目指していたものも、これからの図書館の姿の実現でした。そして、そのためにもっとも大切にしてきたのは、多様な人びとが対話を通じて「共に知り、共に創る」プロセスです。

今、図書館や公共の空間は大きな変化の時を迎えています。しかし、どこかにただ一つの理想の未来型図書館像があるわけではありません。このまちに暮らすみなさんが主体となって対話し、一人ひとりの暮らし、みんなと共にある暮らしのあり方を未来から考え続けることが、小松市だからこその未来型図書館をかたちづくるのだと思います。

私の役割は、みなさんの対話のプロセスを整えることです。そんな対話の場でたくさんのさまざまな小松に暮らすみなさんとお会いできることを楽しみにしています。



平賀 研也さん

図書館の企画運営を支える人材育成講座の受講生募集中です！

募集！
7/31まで

①図書館エディター養成講座
講師は、第2回目の講演会でご講演いただいた太田剛さん！

②子ども司書養成講座
1回目は特別講師として、みんなの森ぎふメディアコスモス総合プロデューサー吉成信夫さんをお迎えします！

市HP



みんなで作る、みんなで作る未来型図書館へ